



令和5年10月30日

校長 大野 孝一

秋も深まり、勉強に集中して取り組める季節となりました。インフルエンザ流行の兆しが見られます。換気、手洗いなど基本的な対策を続けていきましょう。

新生徒会がスタートしました

三中をよりよくするために頑張っ
てほしいです。期待しています。



もうすぐ桜花祭

約1か月、各学級で合唱の練習を積み重ねて
きました。時にはうまくいかずにぶつかりあ
うこともあったと思います。しかし、当日まで
あとわずかになってきて、各学級ともまとまり
がでてきました。校内にはすばらしいハー
モニーが響いています。どのクラスも力が発
揮できることを期待しています。文化会館での発表が楽しみです。



また、前日には文化の部として、図書委員会、放送委員会、演劇部、美術部、PC部の発表や告知、来年度から導入する制服の紹介等を行います。日頃の成果を存分に発表してほしいです。

祝 吹奏楽部が全国コンクールで金賞を受賞しました

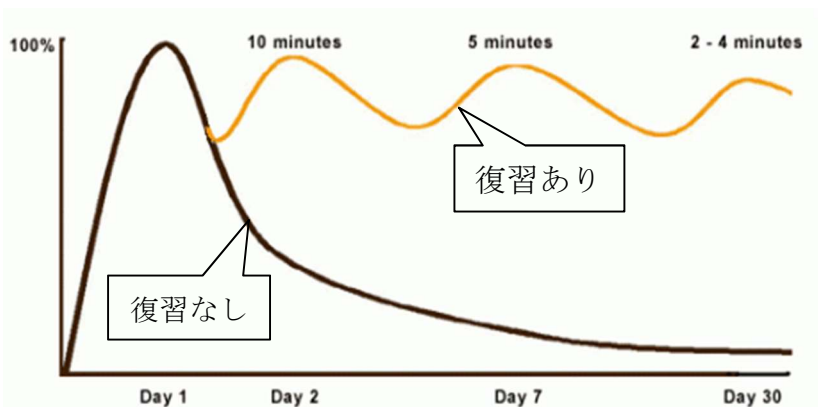
令和5年10月21日(土)に名古屋市の名古屋国際会議場センチュリーホールで行われた全日本吹奏楽コンクールに、本校の吹奏楽部が東関東代表として出場しました。当日は、3000人収容できる大ホールで多くの観客を前に演奏をしました。聴く人の心に響く素晴らしい演奏で、演奏後には多くのブラボーの掛け声があがりました。

表彰式では、演奏順に成績が発表されました。13番目に本校の成績が発表され、コンクールで最上位の「ゴールド金賞」とアナウンスされると、大きな歓声が上がリ、客席は笑顔と涙で溢れました。吹奏楽部のみなさん、全国金賞おめでとう！

家庭学習の充実を図ろう

全国学力学習状況調査の結果では、「教科の平均正答率は計画的に学習を進めている生徒のほうが約5ポイント高い。」というデータが出ています。また、6月の保護者アンケートでは、半数近くの家庭で家庭学習の習慣ができていないとの回答がありました。

みなさんは計画的に学習に取り組んでいますか。復習はしていますか。まず、以下のグラフを見てみましょう。このグラフはカナダのウォータールー大学が行った記憶に関する研究のグラフです。



(出典：<https://uwaterloo.ca/campus-wellness/curve-forgetting>)

1回の授業で得た知識を100%とします (Day1)。復習をしないと、黒いラインのように、1か月後 (Day30) には少ししか記憶に残っていません。しかし、薄い色のラインを見ると、翌日 (Day2) に10分間復習をすると100%近くまで戻ります。1週間後 (Day7) には5分

間の復習で戻ります。1か月後 (Day30)、2~4分間の復習で戻ります。

このグラフからわかるように、個人差はあると思いますが、繰り返し復習することがとても大切であることがわかります。ほとんどの人は1度勉強しただけではかなりのことを忘れてしまいます。繰り返し勉強することで記憶することができます。記憶することが苦手だという人の多くは、繰り返し取り組むことができていないだけかもしれません。例えば、ワークの学習では、答えを一度うめたらそれで終わりのような勉強になっていませんか。なぜこの答えになっているのかまで理解することが大切です。

家庭学習の充実に向けて

- ① 1週間の自分の生活パターンを考え、学習の時間を設定する。
- ② 宿題やワークはその日のうちに行く。
 - ・ 繰り返し学習で、学習の再確認ができ、基礎基本の定着につながる。
- ③ 家庭学習充実のヒント
 - ・ 学習日と時間を記入する。どのくらいの時間でどのくらい勉強できたかがわかる。
 - ・ ただ書き写すだけの学習にならないように。
 - ・ 授業で解いた問題や似た問題を教科書、ワーク、問題集を使って学習する。
 - ・ 授業でやったことを自分なりにまとめてみる。
 - ・ タブレットにあるミライシード (ドリルパーク) を活用する。
 - ・ 何を学習したらよいかわからないときは、各教科の先生に聞いてみる。
- ④ 学習したことを覚えているかを自分でチェックしながら学習を進める。
 - ・ 練習したら書けるかをチェックし、覚えていないものは再度練習をする。

